

平成30年6月11日
東部農林振興センター松江農業普及部安来支所

標 題	産直レベルアップ講座【土作り編】を開始しました。
-----	--------------------------

(ダイジェスト)

安来地域で産直部会員の技術レベルアップを目的とした野菜作りシリーズ講座を昨年度に引き続き開催しています。

今年度は【土作り編】と題して化学肥料の投入に偏った現在の施肥法が土壌養分の蓄積やアルカリ化を招いている現状を踏まえ、身近にある有機資材を活用した持続可能な土作り技術を学ぶ場とし全5回シリーズで実施します。

やすぎ地区地産地消プロジェクトでは、「地産地消向け農産物の生産拡大と品質向上」を主要な柱として推進しています。この取組みの中で産直生産者の基本技術向上のため、昨年度から普及部を講師としてレベルアップ講座（全6回）を開催し、減農薬の方法などを詳しく勉強しました。これを受け、本年度からは「土作り編」を始めることにしました。

本編では、有機資材を活用した土作りについて、座学とぼかし肥や堆肥作成実習などを盛り込み、身近にある有機資材を活用することで、化学肥料の使用を減らし土にも環境にも優しい土作りを学ぶことにしています。

特に意識啓発をしたいポイントとして、前年度の講座で産直農家のほとんどの土壌がアルカリ化、養分過剰となっていることが明らかとなったことから、このことによる弊害や矯正対策を知り、「後世につながる土作り」と下流となる「中海の水環境保全」の意識醸成につなげたいと考えています。

5月30日には第1回目となる講座を開始し、部会員19名の参加のもと、土作りの基本、産直農家土壌の実態と対策、土壌の種類と特徴、土中の生き物などを取り上げ、熱心に聴講されました。

こうした産直講座を通じて、安全で環境にやさしい農産物生産が増え、消費者に支持される産直店舗作りへとつなげてゆきたいと考えています。

